

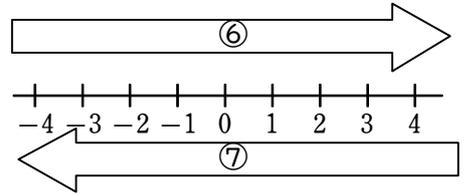
# 第1章 正負の数 確認プリントNo1

( )組( )番 名前( )

(1) 次の①から に当てはまることばを答えなさい。

気温では0℃を基準にしてそれより低い温度を-を用いて表し、それより高い温度を+を用いて表す。+を( ① )、-を( ② )といい、+のついた数を( ③ )、-のついた数を( ④ )という。

-のついた数も含めた数直線は右図のように表すことができ、数直線上で0が対応している点を( ⑤ )という。数直線上での右方向を( ⑥ )、左方向を



( ⑦ ) といい、( ⑥ ) の方向にある数ほど( ⑧ ) 数になる。

(2) 次の数について次の問いに答えなさい。

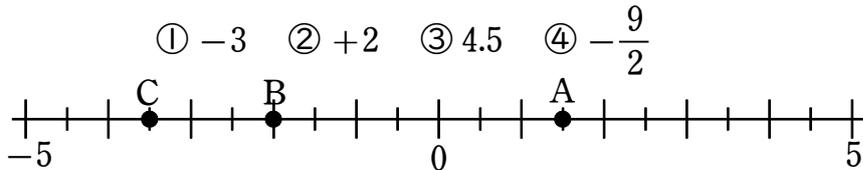
$$+3, -7, 0, +0.2, \frac{3}{4}, -\frac{1}{3}, -0.8, 1, +7, -0.75$$

- ①負の数をすべて答えなさい。
- ②自然数をすべて答えなさい。
- ③絶対値が等しい数の組みを答えなさい。

(3) 次の数の大小を不等号を使って表しなさい。

$$\textcircled{1} -4, -7 \quad \textcircled{2} 6, -3, 0 \quad \textcircled{3} -0.4, -\frac{3}{5}$$

(4) 下の数直線上で点A, B, Cに対応する点を答えなさい。また次の数に対応する点を下の数直線にしるしなさい。しるすときは、どの点に対応するかがわかるように答えなさい。



(1)	①		②		③		④	
	⑤		⑥		⑦		⑧	
(2)	①			②			③	
(3)	①			②			③	
(4)	A			B			C	

# 第1章 正負の数 確認プリントNo2

( )組( )番 名前( )

(1) 次の①から④に当てはまることばを答えなさい。

足し算のことを ( ① ) といい、引き算のことを ( ② ) という。

$O + \Delta = \Delta + O$ のように、加える数と加えられる数を入れかえても和は変わらない。この法則を加法の ( ③ ) という。また、 $(O + \Delta) + \square = O + (\Delta + \square)$ と計算をどの部分から始めても良い。この法則を加法の ( ④ ) という。

(2) 次の計算をしなさい。

- ①  $(-7) + (-5)$       ②  $(+2) + (-9)$       ③  $(+3) + (-1)$   
 ④  $(+3.6) + (-2.4)$       ⑤  $\left(-\frac{3}{4}\right) + \left(+\frac{5}{6}\right)$       ⑥  $(+7) - (+8)$   
 ⑦  $(-9) - (+3)$       ⑧  $(-4) - (-1)$       ⑨  $(-0.5) - (+4.5)$   
 ⑩  $\left(-\frac{5}{4}\right) - \left(-\frac{6}{7}\right)$       ⑪  $0 + (-8)$       ⑫  $(-6) - (+6)$

(3) 次の計算をしなさい。

- ①  $(+7) + (-3) + (+3) + (-6)$       ②  $(+16) + (-37) + (+24) + (-13)$

(4) 次の式の項を答えなさい。

- ①  $-6 + 2 - 7$       ②  $2 + 8 - 6$

(5) 次の式を計算しなさい。

- ①  $2 - 5$       ②  $-4 + 8$       ③  $-3 + 15 - 4$       ④  $-14 + (-4) + 6 - (-9)$

(1)	①			②				
	③			④				
(2)	①		②		③		④	
	⑤		⑥		⑦		⑧	
	⑨		⑩		⑪		⑫	
(3)	①			②				
(4)	①			②				
(5)	①		②		③		④	

# 第1章 正負の数 確認プリントNo3

( )組( )番 名前( )

(1) 次の①から⑦に当てはまることばを答えなさい。

かけ算のことを ( ① ) という。  $O \times \Delta = \Delta \times O$  のように、かける数とかけられる数を入れかえても積は変わらない。この法則を乗法の ( ② ) という。また、  $(O \times \Delta) \times \square = O \times (\Delta \times \square)$  と計算をどの部分から始めても良い。この法則を乗法の ( ③ ) という。同じものをいくつかかけたものを ( ④ ) といい、  
 $3 \times 3 = 3^2$   $5 \times 5 \times 5 = 5^3$  などかけた個数が右かたの数になる。この数を ( ⑤ ) という。2乗は ( ⑥ ) 、3乗は ( ⑦ ) ということもある。

(2) 次の計算をしなさい。

①  $(+4) \times (-3)$       ②  $(-5) \times (-7)$       ③  $(-15) \times 8$

④  $(-0.6) \times (+3.6)$       ⑤  $\left(+\frac{3}{4}\right) \times \left(-\frac{5}{12}\right)$       ⑥  $0 \times (-8)$

(3) 次の計算をしなさい。

①  $(-5) \times (+76) \times (+2)$       ②  $(-25) \times (+27) \times (+4)$       ③  $(-0.7) \times (+15) \times \left(-\frac{6}{7}\right)$

(4) 次の積を累乗を使って表しなさい。

①  $(-4) \times (-4)$       ②  $\frac{1}{4} \times \frac{1}{4} \times \frac{1}{4}$       ③  $5 \times 5 \times 5 \times 5$       ④  $0.7 \times 0.7$

(5) 次の計算をしなさい。

①  $(-2)^3$       ②  $-6^2$       ③  $(-3^2) \times 4$       ④  $(4 \times 5)^2$       ⑤  $7 \times (-2)^3$

(1)	①		②		③					
	④		⑤		⑥					
	⑦									
(2)	①		②		③					
	④		⑤		⑥					
(3)	①		②		③					
(4)	①		②		③		④			
(5)	①		②		③		④		⑤	

# 第1章 正負の数 確認プリントNo4

( )組( )番 名前( )

(1) 次の①から に当てはまることばを答えなさい。

わり算のことを ( ① ) という。2つの数の積が1になるとき、一方の数をもう片方の数の ( ② ) という。わることはその数の ( ② ) をかけることと同じことである。

加法、減法、乗法、 ( ① ) を合わせて、 ( ③ ) という。

(2) 次の計算をしなさい。

①  $(-18) \div (-2)$     ②  $(-36) \div (+4)$     ③  $(+18) \div (-9)$     ④  $(-5) \div (+3)$

⑤  $(+2) \div (-13)$     ⑥  $\frac{3}{5} \div \left(-\frac{3}{10}\right)$     ⑦  $\left(-\frac{5}{18}\right) \div \left(-\frac{2}{15}\right)$     ⑧  $\left(-\frac{3}{14}\right) \div 7$

(3) 次の数の逆数を答えなさい。

①  $\frac{3}{4}$     ②  $-\frac{3}{14}$     ③  $-8$     ④  $0$

(4) 次の計算をしなさい。

①  $8 \div \left(-\frac{14}{5}\right) \times 7$     ②  $\left(-\frac{4}{3}\right) \div \left(-\frac{5}{12}\right) \div \frac{10}{3}$     ③  $(-3)^3 \div 81 \times (-4)$     ④  $\frac{7}{36} \times \frac{3}{14} \div \frac{4}{9}$

(1)	①		②		③	
(2)	①		②		③	④
	⑤		⑥		⑦	⑧
(3)	①		②		③	④
(4)	①		②		③	④

# 第1章 正負の数 確認プリントNo5

( )組( )番 名前( )

(1) 次の計算をなさい。

①  $9 - 3 \times 5$     ②  $48 \div (-4) - 4$     ③  $-3 \times 15 - 4 \times (-6)$

(2) 次の計算をなさい。

①  $(-14) \div (5 - 12)$     ②  $(-4 + 3) \times 5$     ③  $(3 - 8) \div (-15)$     ④  $7 \times (-14 + 5)$

(3) 次の計算をなさい。

①  $36 \div (-3)^2 - 2$                       ②  $-12 \times (-2^2) + (-5)$   
 ③  $-7 \times (5 - 8)^2 - 4 \times (-3^2)$       ④  $(-4^2) - 45 \div (-3)^2 + 5$

(4) 分配法則を利用して次の計算をなさい。

①  $36 \times \left(\frac{5}{4} - \frac{1}{2}\right)$     ②  $\left(\frac{4}{9} - \frac{5}{6}\right) \times (-18)$     ③  $24 \times (-14) + 26 \times (-14)$     ④  $1003 \times (-34)$

(1)	①		②		③	
(2)	①		②		③	④
(3)	①		②		③	④
(4)	①		②		③	④